



2026年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年4月28日

上場会社名 カナレ電気
コード番号 5819 URL <https://www.canare.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 爾
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務経理部長 (氏名) 牧野 久直
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 045-620-7474

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,218	3.6	380	25.0	393	23.5	272	29.6
2025年12月期第1四半期	3,339	5.3	508	28.8	514	20.9	387	12.9

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 294百万円 (76.0%) 2025年12月期第1四半期 167百万円 (71.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	39.85	
2025年12月期第1四半期	56.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第1四半期	20,904	19,082	91.3	2,789.44
2025年12月期	21,075	19,048	90.4	2,784.46

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 19,082百万円 2025年12月期 19,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期		28.00		38.00	66.00
2026年12月期					
2026年12月期(予想)		33.00		33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,350	1.6	680	23.9	750	19.6	540	16.4	79.02
通期	13,200	0.6	1,480	6.4	1,630	2.8	1,180	1.7	172.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期1Q	7,028,060 株	2025年12月期	7,028,060 株
期末自己株式数	2026年12月期1Q	186,963 株	2025年12月期	186,963 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期1Q	6,841,097 株	2025年12月期1Q	6,815,989 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、慎重に策定しましたが、当社グループで現在入手可能な情報から得られたものを前提に策定しており、リスクや不確定要素が含まれております。実際はさまざまな要因の変化から、実際とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、国内においては、人件費の上昇、資源・エネルギー価格の高騰、為替変動などの影響によりインフレーション傾向が継続し、依然として不透明感が残る厳しい状況が続きました。海外においては、緩やかな景気拡大が続いているものの、米国関税政策や中東情勢の悪化などの地政学リスクの高まりから不安定な状況となりました。

こうした経営環境に対応するため、当社グループは、国内市場において既存事業の強化、車載・マシンビジョンなどの新市場開拓、お客様ごとにカスタマイズされたソリューションビジネスの展開を図るとともに、海外市場への積極的拡販活動に取り組んでまいりました。

このような環境の下、海外売上は中国・韓国・欧州など多くの地域で増収となり前年同期を上回ったものの、国内売上は放送市場向けが前年同期を下回り、全体でも前年同期を下回りました。また、積極的な販売促進活動や持続的な成長に向けた製品開発・人的資本投資もあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は減益となりました。

以上により、連結売上高は3,218百万円(前年同期比3.6%減)となり、利益面でも減収に伴い営業利益380百万円(前年同期比25.0%減)、経常利益393百万円(前年同期比23.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益272百万円(前年同期比29.6%減)となりました。

主なセグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本市場は、電設市場において名古屋国際会議場改修案件や年度末納入案件が計画どおり進捗し、売上高は前年並みで推移した一方、放送市場ではシステム更新案件は概ね計画どおり遂行されたものの、前期に計上したNHK案件の減少分を捕えず、全体として売上高は減少しました。これらの結果、国内売上高は1,610百万円(前年同期比16.0%減)、セグメント利益も減収により336百万円(前年同期比26.7%減)で減収減益となりました。

(米国)

米国市場は、市場の先行き不透明感を背景に設備投資の動きが鈍化する中、システムインテグレータやディラー向けの納入が堅調に推移し、為替影響もあり、売上高は423百万円(前年同期比3.2%増)、セグメント利益は米国関税政策の影響などにより14百万円(前年同期比49.7%減)で増収減益となりました。

(韓国)

韓国市場は、経済に停滞感がみられる中、経済情勢や地方選挙の影響により設備投資は慎重な状況が続いているものの、放送・電設・流通の各市場において受注を獲得し増収となりました。売上高は241百万円(前年同期比15.5%増)、セグメント利益も増収などにより15百万円(前年同期比133.3%増)で増収増益となりました。

(中国)

中国市場は、放送市場において放送局設備更新物件が堅調に推移し、電設市場でも大型競馬場4Kシステムなどへの納入により増収となりました。売上高は316百万円(前年同期比22.8%増)、セグメント利益も増収などにより17百万円(前年同期比398.9%増)で増収増益となりました。

(シンガポール)

東南アジア市場は、経済環境の影響を受けたものの、ライブスポーツやイベント関連の設備需要は堅調に推移し、為替影響もあり売上高は増収となりました。売上高は138百万円(前年同期比7.0%増)、セグメント利益も増収により13百万円(前年同期比61.9%増)で増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態につきましては、納税や配当支払いに伴い現金及び預金が減少しており、資産合計は前連結会計年度末に比して171百万円減の20,904百万円となりました。負債合計につきましても、納税による未払法人税等の減少で、前連結会計年度に比して205百万円減の1,821百万円となりました。純資産合計につきましては、配当の支払いがあったものの親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加や為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末に比して34百万円増の19,082百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における中東情勢の影響は限定的でしたが、今後業績に影響が出る可能性があります。しかしながら、現時点で中東情勢の行方、業績への影響度は不明であり、2026年1月29日の「2025年12月期決算短信」で公表いたしました第2四半期(累計)及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,266,101	8,748,934
受取手形及び売掛金	1,294,497	1,263,210
商品及び製品	2,881,465	3,021,501
仕掛品	70,475	69,040
原材料及び貯蔵品	217,233	201,031
その他	422,815	379,500
貸倒引当金	△8,409	△9,958
流動資産合計	14,144,179	13,673,261
固定資産		
有形固定資産		
土地	805,882	801,600
その他	4,260,660	4,274,364
減価償却累計額	△2,850,900	△2,907,799
有形固定資産合計	2,215,642	2,168,165
無形固定資産		
投資その他の資産	27,251	25,671
投資有価証券	2,425,898	2,820,669
その他	2,262,181	2,216,237
投資その他の資産合計	4,688,079	5,036,906
固定資産合計	6,930,973	7,230,744
資産合計	21,075,153	20,904,005
負債の部		
流動負債		
買掛金	660,463	741,587
未払法人税等	300,155	122,746
賞与引当金	86,844	187,776
役員賞与引当金	38,666	6,670
その他	614,693	515,449
流動負債合計	1,700,822	1,574,231
固定負債		
役員退職慰労引当金	67,070	16,100
退職給付に係る負債	29,575	29,665
その他	228,863	201,125
固定負債合計	325,509	246,891
負債合計	2,026,331	1,821,122

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,047,542	1,047,542
資本剰余金	1,196,240	1,196,240
利益剰余金	15,577,694	15,590,357
自己株式	△222,680	△222,680
株主資本合計	17,598,796	17,611,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	370,825	362,792
繰延ヘッジ損益	—	△233
土地再評価差額金	△371,051	△371,051
為替換算調整勘定	1,450,250	1,479,916
その他の包括利益累計額合計	1,450,024	1,471,423
純資産合計	19,048,821	19,082,883
負債純資産合計	21,075,153	20,904,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	3,339,623	3,218,112
売上原価	1,894,100	1,881,411
売上総利益	1,445,523	1,336,700
販売費及び一般管理費	937,383	955,805
営業利益	508,139	380,895
営業外収益		
受取利息	10,016	24,313
受取配当金	—	13
不動産賃貸料	1,646	1,672
投資事業組合運用益	9,431	—
その他	1,435	3,352
営業外収益合計	22,530	29,351
営業外費用		
支払利息	258	3,580
不動産賃貸原価	839	886
為替差損	15,313	11,874
その他	177	791
営業外費用合計	16,589	17,133
経常利益	514,080	393,114
税金等調整前四半期純利益	514,080	393,114
法人税、住民税及び事業税	199,718	120,201
法人税等調整額	△72,652	288
法人税等合計	127,066	120,490
四半期純利益	387,014	272,624
親会社株主に帰属する四半期純利益	387,014	272,624

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	387,014	272,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,043	△8,032
繰延ヘッジ損益	604	△233
為替換算調整勘定	△236,577	29,665
その他の包括利益合計	△219,928	21,398
四半期包括利益	167,086	294,023
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,086	294,023
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	日本	米国	韓国	中国	台湾
売上高					
外部顧客への売上高	1,917,265	409,849	208,896	258,008	27,288
セグメント間の内部売上高又は振替高	896,855	—	—	184,785	—
計	2,814,120	409,849	208,896	442,794	27,288
セグメント利益又は損失(△)	459,036	28,585	6,580	3,466	1,248

	報告セグメント		その他(注)	合計
	シンガポール	計		
売上高				
外部顧客への売上高	129,410	2,950,718	388,904	3,339,623
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,081,641	3,588	1,085,230
計	129,410	4,032,359	392,493	4,424,853
セグメント利益又は損失(△)	8,513	507,431	46,544	553,975

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	507,431
「その他」の区分の利益	46,544
セグメント間取引消去	6,146
棚卸資産の調整額	△51,982
四半期連結損益計算書の営業利益	508,139

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年1月1日 至 2026年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	日本	米国	韓国	中国	台湾
売上高					
外部顧客への売上高	1,610,933	423,141	241,231	316,828	32,155
セグメント間の内部売上高又は振替高	937,313	—	—	188,301	—
計	2,548,247	423,141	241,231	505,129	32,155
セグメント利益又は損失(△)	336,476	14,388	15,351	17,292	3,751

	報告セグメント		その他(注)	合計
	シンガポール	計		
売上高				
外部顧客への売上高	138,409	2,762,699	455,412	3,218,112
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,125,614	6,311	1,131,925
計	138,409	3,888,314	461,723	4,350,037
セグメント利益又は損失(△)	13,782	401,042	21,002	422,045

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	401,042
「その他」の区分の利益	21,002
セグメント間取引消去	7,201
棚卸資産の調整額	△48,351
四半期連結損益計算書の営業利益	380,895

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	53,068千円	58,647千円

3. 補足情報

海外売上高

前第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高（千円）	409,849	731,622	317,696	1,459,168
連結売上高（千円）	—	—	—	3,339,623
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	12.3	21.9	9.5	43.7

当第1四半期連結累計期間（自 2026年1月1日 至 2026年3月31日）

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高（千円）	423,141	824,702	400,791	1,648,635
連結売上高（千円）	—	—	—	3,218,112
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	13.1	25.6	12.5	51.2

（注）海外売上高は、顧客の所在地を基礎とし、地域によって分類しております。